



ゆづりは

堺市立図書館だより

第15巻 第1号 (通巻54号)
 発行日 令和2年6月10日
 編集・発行 堺市立中央図書館
 〒590-0801 堺市堺区大仙中町18-1
 電話 072(244)3811
 FAX 072(244)3321
 URL <http://www.city.sakai.lg.jp/>



電子書籍を ご寄贈いただきました

堺ライオンズクラブ様から新しい電子書籍コンテンツをご寄贈いただきました。小中学生が楽しめる学習漫画、知識の本や読み物などです。電子図書館では他にも「お家時間の楽しい過ごし方」「健康長寿を目指して」等のテーマでコンテンツを紹介しています。

ホームページでは電子図書館の他に、地域資料を公開するデジタルアーカイブもあり、デジタル地域資料展「むかしの堺の思いを馳せる」を公開中です。

電子書籍をまだご利用でない方、デジタルアーカイブをご覧になったことのない方も是非覗いてみてください。

開館

しました



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、堺市の図書館は全館臨時休館していましたが、5月26日(火)から開館いたしました。まだご利用いただけないサービスがありますが、新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を講じながら、段階的に再開していく予定です。

ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。



ツイッター

はじめました。



2月25日に、堺市立図書館公式 Twitter のアカウントを開設しました。開館・休館等図書館の案内やイベント、資料に関する情報等を発信していきます。また、図書館に来なくてもご利用いただける、電子書籍やデジタルアーカイブの紹介も行っています。

フォローお待ちしております。
 @sakai_lib



@sakai_lib

目次

電子書籍を ご寄贈いただきました	…1
開館しました	…1
ツイッターはじめました。	…1
電子図書館とデジタルアーカイブ の地域文化資料が増えました	…1
この本で解決 『過去の野球の結果が知りたい』	…2
電子書籍貸出しています 聴いて学ぶ英語「多聴多読マガジン」	…2
シリーズ堺の〇〇 『中井芳瀧』	…3
図書館アンケートより	…3
司書のイチ押し 『源氏物語 1～4 A・ウェイリー版』	…4
堺市立図書館電話番号一覧	…4

ゆづりは

とは...

中央図書館の正面玄関前に、堺生まれの詩人、河井醉茗の歌碑があります。

年ごとに
ゆづりゆづりて
譲り葉の
ゆづりあとに
また新しく

この歌にちなみ、年月を経て、世代を超えても、次々に新しい情報をお伝えできるように、堺市立図書館だよりに「ゆづりは」と名づけました。





過去の試合結果が知りたい



過去の試合結果や、スポーツ界での出来事について調べるのに便利な本を紹介します。

『プロ野球「戦後 70 年史」』では、1945 年から 2015 年までのプロ野球の勝敗表や主な出来事を見ることができ、写真などで試合の様子を詳しく知ることができます。有名な選手の特集ページもあり、パラパラとめくるだけでも楽しめる 1 冊です。



世界の試合結果について知りたいときは、『スポーツ史事典』がおすすです。この本には 2006 年から 2016 年までのスポーツの試合結果や大きな出来事が年月日順に収録されています。ワールドベースボールクラシックのような世界大会から選抜高校野球大会の優勝校まで、幅広く確認できます。競技別、人名・団体名の索引もあり、選手やチームの優勝回数や時期を一覧で見ることができます。

児童書では『スポーツ年鑑』が 2008 年から 1 年ごとに出版されており、主に日本人選手が出場した国内外の大会について詳しく紹介されています。野球に関するニュースでは、試合結果だけでなく、災害による試合の延期やメジャーリーグで活躍する日本人選手についても取り上げられています。各スポーツのルールや採点方法について書かれたコラムもあり、いろいろなスポーツについての知識も深めることができます。



参考文献

- 『プロ野球「戦後 70 年史」』(ベースボール・マガジン社) 2015 年
- 『スポーツ史事典』日外アソシエーツ株式会社編 (日外アソシエーツ) 2017 年
- 『スポーツ年鑑』(ポプラ社) 2019 年



聴いて学ぶ英語「多聴多読マガジン」

英語を身につけるには英語に慣れること。そのための「たくさん聴く」「たくさん読む」に焦点をあてたのが「多聴多読マガジン」マガジンです。

英語のテキストと、その朗読をストーリーニングで聴くスタイルで、日本語の訳は載っていません。同誌の解説では、「日本語に訳さず」聴き、同時に文字を目で追う(読む)ことを勧めています。「言葉の意味より話の筋」で、完全に理解できていなくても先に進むことを促しています。そしてもう一つのポイントは「興味あるもの」を読むこと。掲載されているのは物語や時事・科学・映画・童話など。これだけあれば、一つくらいは読んでみようと思える話があります。それぞれに難易度が設定されているので、自分の力量にあったものだけを選んで、全てを読む必要はありません。今回は 6 巻のみの入荷ですが、今後も追加予定です。聴いて・読んで、英語に慣れていってください!

★『多聴多読マガジン』コスモピア編集

他にも、聴いて学べる英語の本

- ★『英語はトレーニングだ!』
- ★『岩村圭南の 1 分間イングリッシュ』
- ★『オフィスのオトナ語びっくり英語フレーズ』岩村圭南/作 アルク
- ★『魔法の英語耳づくり』リサ・ヴォート/著 リサーチ出版
- ★『キクタン TOEIC TEST』
一杉 武史/編著 アルク
※ダウンロード式
- ★『大杉正明のイギリス英語リスニング British English』
大杉 正明/作 アルク



図書館の電子書籍のご利用には、以下が必要です。
①堺市立図書館の貸出カード番号 ②パスワード(地域資料は不要)
③インターネットに繋がっているパソコン、iOS 端末、Android 端末のいずれか

電子図書館の利用はこちらから

<https://www.d-library.jp/SKI01/g0101/top/>



あそびにきてね!

シリーズ

堺
の人物

中井芳瀧

葛飾北斎、歌川広重、喜多川歌麿、東洲斎写楽といえ
ば世界的にもよく知られた江戸の浮世絵師ですが、上方
にも多くの浮世絵師がいました。その中でも今回紹介す
る中井芳瀧(なかい よしたき)は大坂に生まれ、晩年を
堺で送った人です。幕末から明治のはじめにかけて多く
の浮世絵を残しました。役者絵だけでも、阪急文化財団・
池田文庫が刊行した『上方役者絵集成』全 5 巻の内、第
5 巻を丸ごと占めるほど多くの作品があります。

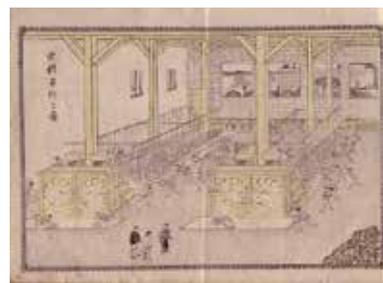
天保 12 年(1841)に大坂鰻谷
に生まれ、本名は中井恒次郎。
明治 13 年に京都に、明治 18 年
頃に堺へ転居し、明治 32 年
(1899)に堺の甲斐町(かいの
ちょう)で 59 歳で病没しました。



『明治 8 年大阪錦絵新聞』

多くの役者絵を残した芳瀧で
すが、安政末頃(1850 年代後半)
には一珠斎国員、南粹亭芳雪と
三人で風景浮世絵『浪花百景』を
描いたほか、即興芝居である大阪俄(にわか)の看板も得
意とするなど、様々な傾向の作品を描いています。明治
8 年(1875)前後に東京と大阪で多くの錦絵新聞が発行さ
れた時期には、『明治 8 年大阪錦絵新聞』において、絵だ
けでなく記事の多くを芳瀧が書いています。

堺に転居してからも様々
な作品を描きました。当館
にはそのころ描かれた酒造
業者の案内書というべき
『酒造図解とんぼ』(明治
27(1894)年)があり、酒造
りの行程が細かく描かれて
います。また同じ甲斐町に住ん
でいたということで鳥井駒吉と関係が深かったようです。鳥
井駒吉の醸造所の「春駒」の引札や、鳥井が創業した大阪
麦酒会社(現在のアサヒビー
ル)の波に朝日をあしらった
ラベルのデザインをしました。
また同じ明治 27 年には『堺名
所案内』も編集しました。こ
れには当時としては珍しく英
語で各名所を表示しています。編集人として、本名の中井
恒次郎の名前を使っています。



『酒造図解とんぼ』



引札「清酒醸造元 鳥井駒吉」

これには当時としては珍しく英
語で各名所を表示しています。編集人として、本名の中井
恒次郎の名前を使っています。

【参考文献・出版年順】

「アサヒビールと情歌」川崎巨泉／著『上方』58号 1935年
「中井芳瀧」川崎人魚洞(巨泉)／著『上方』104号 1939年
「中井芳瀧の片影」川崎巨泉／著『上方』138号 1942年
『ASAHI100』アサヒビール／編(アサヒビール) 1990年
『特別展 浪花百景いま・むかし』(大阪城天守閣) 1995年
『上方浮世絵の再発見』松平進／著(講談社) 1999年
『上方浮世絵の世界』松平進／著(和泉書院) 2000年
「大阪の浮世絵師 一一養亭芳瀧一」荻田清／著『懐徳』75号 2007年
『浪花百景 大坂名所案内』(関西学院大学博物館開設準備室) 2010年
「浮世絵師中井芳瀧論」影山純夫・著『デアルテ』第 32 号 2016 年

図書館利用者アンケートより

「ご協力いただきありがとうございます！」

毎年実施している図書館アンケート。多くの方にご協
力いただきました。結果集計は図書館ホームページ「堺
市立図書館について」(*欄外に URL 記載)に公開中
ですが、今回頂いたコメントのいくつかにお答えします。



新しい本(ジャンルや作者)の情報をメール
で知らせてほしい。

図書館 HP「マイライブラリー」の「新着お知
らせサービス」で設定できます。「設定を開く」
>「検索条件の登録」で、ジャンルや著者、キー
ワードを登録すると、新しい本が入った時にメール
が届きます。※事前にメールアドレスの登録が
必要です。



一度借りたかどうか教えてほしい。

プライバシー保護の観点から、お返しになった
本の記録は図書館では保存していませんが、図
書館HP「マイライブラリー」の「読書記録設定
」でご自身の記録を残せます。



堺の本や地域関連の本がもう少しあるといいな。

堺市に関連する本は「地域資料コーナー」にまとめてお
いてあります。(その分、他の棚では少なく感じるかも
しれません。)場所が分からない時は図書館職員にお尋
ねください。(市内の他の図書館からも取り寄せがで
きます。)



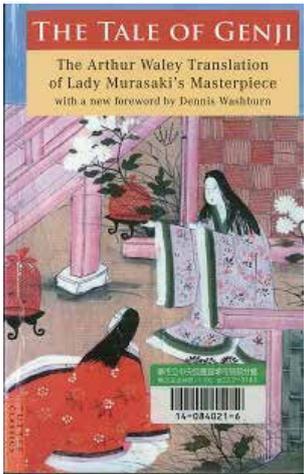
* 堺市立図書館 <http://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/index.html>


 司書のイチ押し

源氏物語 1～4 A・ウェイリー版

紫式部著 毬矢まりえ・森山恵姉妹訳

「源氏物語」は、世界的に有名な名著です。ですが、日本のしかも平安時代の物語がなぜ世界的にも人気があるのかずっと不思議に思っていました。その時代の日本の貴族の生活は、世界ではどのように理解されているのでしょうか。アーサー・ウェイリーという人は、イギリスの東洋学者です。1925～33年に「源氏物語」の世界初の英語の全訳をし、



全6巻に分け「The Tale of Genji」を出版しました。これが世界中に源氏物語が知られるきっかけになったと言われています。これを日本に逆輸入する形で、2017年に翻訳・出版されました。全てクリムトの絵が表紙になっており、とても目を引く本です。第1巻の表紙は「接吻」の絵となっています。

冒頭からもう振るって、「いつの時代のことでしたか、あるエンペラーの宮廷での物語でございます。」という一文から始まります。エンペラーとは、そう天皇のことです。そうか天皇はキングではなく、エンペラーなのか、と英語の勉強にもなります。

また、光源氏は「ゲンジ」もしくは「シャイニング・プリンス」と表現されており、光輝く君なのだから、なるほど輝く王子様です。今まで私の中での光源氏のイメージは、

平安絵巻でよく見る、目の細い、しもぶくれのぽっちゃり系平安貴族でありました。しかしながら、「シャイニング・プリンス」と字面だけで追うと、金髪碧眼のキラキラした王子様のように、そのギャップがとても面白く感じられます。他にも、横笛はフルート、御簾はシャッター、裳はスカートなどヴィクトリア朝時代のものに置き換えられていて、確かに源氏物語のはずなのに、西洋のおとぎ話を読んでいるようで、不思議な気分になります。

邦訳は全4巻で、1巻当たり600ページ超の大作。ちょっとひるんでしまうのですが、何も1冊読み切らなくともよいのです。暇な時に数ページめくるだけでも、新たな発見があります。1000年前からの名著を新鮮な角度でもう一度楽しんでみてはいかがでしょうか。(TY)



【参考文献】

『源氏物語 1～4 A・ウェイリー版』

紫式部／著 アーサー・ウェイリー／英訳

毬矢まりえ・森山恵／日本語訳(左右社)

2017～2019年

『THE TALE OF GENJI』

紫式部／著 アーサー・ウェイリー／訳

(チャールズ・イー・タトル出版) 2010年

☎ 堺市立図書館電話番号一覧 ☎

中央図書館	244-3811	東図書館	235-1345	北図書館	258-6850
くすのき号	244-3811	初芝分館	286-0071	美原図書館	369-1166
堺市駅前分館	222-0140	西図書館	271-2032	人権ふれあいセンター舳松人権歴史館	
中図書館	270-8140	南図書館	294-0123	人権資料・図書室	245-2534
東百舌鳥分館	234-9600	梅分館	296-0025	青少年センター図書室	228-6331
		美木多分館	296-2111		
音声応答サービス	280-0415	ホームページ URL	http://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/		